

2025年7月29日
損害保険ジャパン株式会社

介護事業者向け「ICT体験フェア2025 in高山」を開催

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）は、岐阜県高山市において介護事業者向け「ICT体験フェア2025 in高山」を7月17日に開催しましたので、お知らせします。

1. 背景・経緯

損保ジャパンは、お客さまの安心・安全・健康な暮らしを支える損害保険会社として、社会的責任を果たし、地域とともに成長すべく、地方創生への貢献に取り組んでいます。この一環として、SOMPOグループの介護事業および株式会社セットアップ（代表取締役：小川 睦明）のノウハウを活かし、介護事業者の業務効率化をご提案するセミナーおよび展示会「ICT体験フェア2025 in高山」を開催しました。

現在、飛騨地方では高齢化の進行、若者の流出、インバウンド需要に伴う雇用機会の増加等により、働き手の不足が深刻化しています。それに伴い、多くの介護事業者がサービス品質の維持・向上、業務効率化、職場環境整備などの経営課題を抱えています。

本展示会では、ICT化に関するセミナーや介護現場の負担を軽減するICT機器の展示を行いました。

展示会の主旨に賛同をいただきました株式会社十六銀行（頭取：石黒 明秀）、高山信用金庫（理事長：坂口 秀平）、飛騨信用組合（理事長：大原 誠）、益田信用組合（理事長：小林 竜也）等、地域金融機関（50音順）に協賛いただき、高山市にも後援いただきました。

2. イベントについて

当日は、38事業者74名にご参加いただきました。参加者の皆さまからはICTへの関心と期待の高さが伺え、セミナーでは熱心にメモを取られる様子が見られました。展示会では、最新のICT機器の実演や操作説明に熱心に見入り、補助金に関する個別相談も多数寄せられ、盛況のうちに終了しました。



3. 今後について

損保ジャパンは、今後も地方自治体や各金融機関と連携しながら、地域の課題解決と持続的な社会の創生に貢献していきます。

以上